

品川区立品川歴史館開館40周年記念特別展「御殿山」（前期）展示資料リスト

前期前半展示…10月11日（土）～11月9日（日）、前期後半展示…11月11日（火）～12月7日（日）

○マークは原資料展示、●マークはパネル展示

プロローグ 御殿山とは？						
番号	資料名	年代	所蔵（資料群名）	展示期間		備考
				前半	後半	
1	1:25,000デジタル標高地形図『東京都区部』	2006（平成18）年	国土地理院	●	●	
2	富嶽三十六景 東海道品川御殿山ノ不二	1830～1832（天保元～天保3）年頃	当館	○	○ （複製）	前北斎為一（葛飾北斎）画
3	江戸実測図（南）（江戸府内図）	1817（文化14）年	国土地理院	●	●	
4	東京府下品川町全図（部分）	1924（大正13）年	当館	●	●	
5	最新品川区明細地図（部分）	1937（昭和12）年	当館	●	●	
第一章 御殿山のはじまり						
1 原始古代の人の営み						
6	縄文土器片	縄文時代早期～中期	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第8次
7	打製石器	縄文時代	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第8次
8	打製石斧	縄文時代	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第9次
9	2号住居跡出土遺物	5世紀	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第8次
10	甕	7世紀	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第8次
11	甕	7世紀	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第8次
12	方形周溝墓	弥生時代末～古墳時代初頭	品川区教育委員会	●	●	御殿山遺跡第9次
13	壺	弥生時代末～古墳時代初頭	品川区教育委員会	○	○	御殿山遺跡第9次
14	東海寺明細書上帳	1877（明治10）年	東海寺所蔵・当館寄託 （東海寺文書）		○	
15	東海寺明細書上綴	1895（明治28）年5月	東海寺所蔵・当館寄託 （東海寺文書）	○		
16	円筒埴輪片・須恵器高坏・提瓶	6世紀半ば	東海寺所蔵・当館寄託	○	○	
17	文久壬戌東西評林 三	幕末～明治時代	名古屋市蓬左文庫	●	●	
第二章 港と霊場						
1 港を見下ろす葬送と供養の場						
18	法禅寺板碑	1318（文保2）年（1318） 6月29日	法禅寺所蔵・当館寄託	○	○	品川区指定文化財
19	新編武蔵風土記 卷五十六	1830（文政13）年	国立公文書館	●	●	
20	法禅寺板碑	1349（貞和5）年10月	法禅寺所蔵・当館寄託	○	○	品川区指定文化財
21	本照寺板碑	14世紀	本照寺	○	○	
22	本照寺板碑	1362（康安2）年8月	本照寺	○	○	
23	御殿山出土の宝篋印塔・五輪塔	14世末～16世紀初頭	法禅寺所蔵・当館寄託	○	○	品川区指定文化財
24	西丸炎上御普請上納金等一件（『天保雑記』所収）	1831～1844（天保2年～弘化元）年	国立公文書館	○	●	前半会期中ページ替えあり
25	公用記録附山中事故 従嘉永六癸丑年十月至于同七甲寅八月	1853（嘉永6）年10月～ 1854（嘉永7）年8月	東海寺所蔵・当館寄託	○	○	東京都指定文化財
26	文久壬戌東西評林 三	幕末～明治時代	名古屋市蓬左文庫	○	○	
27	玉輪東上日々真景縮写帖	1886（明治19）年	個人蔵	○	○	
28	法禅寺遺墳碑・遺墳碑拓本	1869（明治2）年6月・ 1996（平成8）年（採拓）	原資料：法禅寺 拓本：当館	●	●	遺墳碑 品川区指定文化財
29	法禅寺古石墳図御殿山出土の宝篋印塔・五輪塔（『東京市史稿市街編四十三』所収）		国立国会図書館	●	●	
30	武蔵国神奈河品河両湊帆別銭納帳（複製）	1396（応永3）年頃	称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫管理 （金沢文庫文書）	○	○	現資料 国宝
31	常滑大甕	15世紀後半	当館	●	●	
2 山の周辺にあった寺院を探る～東海寺建立以前の様子						

32	於関東発句付句	1467(応仁元)年	吉田文庫	●	●	
33	武蔵国清徳寺寺領注文	1592(天正20)年3月13日	清徳寺(清徳寺文書)	○	○	品川区指定文化財
34	品川宿絵図	1836(天保7)以降	宇田川家所蔵・当館寄託 (北品川宿名主宇田川家文書)	●	●	現資料 品川区指定文化財
35	新編武蔵風土記 卷五十六	1830(文政13)年	国立公文書館	●	●	
36	徳川家康寺領寄進状	1591(天正19)年11月日	長徳寺蔵・当館寄託 (長徳寺文書)	○		品川区指定文化財
37	徳川家光朱印状	1636(寛永13)年11月9日	長徳寺蔵・当館寄託 (長徳寺文書)		○	品川区指定文化財
38	覚書写	1683(天和3)年7月25日	長徳寺蔵・当館寄託 (長徳寺文書)		○	品川区指定文化財
39	地誌御調書上	1828(文政11)年7月	品川神社 (品川神社文書)	○	○	品川区指定文化財

第三章 江戸城防衛の要衝

1 江戸城の南の防衛拠点として～徳川家光の品川御殿

40	徳川家光像	1841(天保12)年	公益財団法人徳川記念財団	●	●	
41	品川御殿図	1636(寛永13)年以降	当館	○ (複製)	○	
42	(江戸全図)	1642～1643(寛永19～20)年	臼杵市教育委員会	●	●	原資料 大分県指定文化財
43	江戸大絵図	1657(明暦3)年以降	公益財団法人三井文庫	●	●	
44	寛永拾癸酉年日記秋	1633(寛永10)年	姫路市立城郭研究室 (酒井家文書)	●	●	
45	寛永拾五戊寅年日記春	1638(寛永15)年	姫路市立城郭研究室 (酒井家文書)	●	●	
46	沢庵宗彭書状	4月11日付(1638(寛永15)年)	東海寺 (東海寺特別什物)	●	●	
47	小堀家譜	1638(寛永15)年	個人蔵・長浜市長浜城歴史博物館寄託 (佐治家文書)	●	●	
48	小堀遠州像	1849(嘉永2)年	長浜市長浜城歴史博物館	○	○	

2 御殿山南麓の整備～東海寺の創建

49	翡翠図	17世紀	東海寺 (東海寺特別什物)	●	○	
50	絹本淡彩沢庵和尚像	1656(明暦2)年正月(賛)	東海寺 (東海寺特別什物)	●	●	現資料 東京都指定文化財
51	染付雲堂手茶碗	中国明時代・16世紀	東海寺 (東海寺特別什物)	○		
52	染付雲之紋香炉	中国明時代・16～17世紀	東海寺 (東海寺特別什物)		○	
53	堆黒屈輪紋天目台	中国南宋・13世紀	東海寺 (東海寺特別什物)		○	
54	天目	中国南宋～元時代・13～14世紀	東海寺 (東海寺特別什物)	○		
55	東海寺想絵図	1660(万治3)年10月11日頃	東海寺所蔵・当館寄託 (東海寺文書)	○	●	

第四章 将軍の鷹狩

1 徳川吉宗の鷹狩再興と品川への鶴御成

56	徳川吉宗像	1929～1930(昭和4～5)年	公益財団法人徳川記念財団	●	●	
57	江戸御成筋色分之図	1717年(享保年間初期)頃	足立区立郷土博物館	●	●	原資料 足立区登録有形文化財
58	御城より五里四方鷹場惣小絵図(複製)	江戸時代	東京都立大学図書館 (原資料 堀江家文書)	○	○	
59	御場御用一件 第一冊	寛政8年(1796)	国立公文書館	○		前半会期中ページ替えあり

60	御場御用一件	寛政8年(1796)	国立公文書館		○	
61	享保御成記	1717～1722(享保2～7)年	国文学研究資料館 (田安德川家資料)	○	○	
62	重書 一	元禄9年(1696)～元文2年(1737)	東海寺 (東海寺特別什物)	○	○	
63	御成諸雜用 享保三戊戌年正月二十二日	享保3年(1718)正月22日	東海寺 (東海寺文書)	○	○	
64	江戸幕府日記 享保十一丙午年自六月至十二月	1726(享保11)年	国立公文書館	●	○	
65	鷹狩図巻 上巻・下巻	江戸時代(18～19世紀)	埼玉県立歴史と民俗の博物館	●	●	
66	タンチョウ(丹頂)(剥製)	現代	我孫子市鳥の博物館	○	○	
67	オオタカ(大鷹)(剥製)	現代	我孫子市鳥の博物館	○	○	
2 將軍繼嗣徳川家基、最後の鷹狩						
68	徳川家基像	18世紀	公益財団法人徳川記念財団	●	●	
69	浚明院殿御実紀 卷四十	1843(天保14)年	国立公文書館	○		
70	浚明院殿御実紀 卷四十・四十一	1843(天保14)年	国立公文書館		○	
71	公用記録附山中事故 自安永七戊戌年八月至同八亥年八月	1778～1779(安永7～8)年	東海寺所蔵・当館寄託 (東海寺文書)	○	○	東京都指定文化財
72	大納言様御成帳	1779(安永8)年2月21日	東海寺所蔵・当館寄託 (東海寺文書)	○	○	
73	重書 三	1779～1813(安永8～文化10)年	東海寺 (東海寺特別什物)	○	○	

※原資料の状態により、展示期間が変更になる場合があります。